

学校便り

プラハ日本人学校

TEL : 233 340 000

FAX : 233 322 424

Email : gakko@jpschool.cz

No.928 2019/1/7

JAPONSKÁ ŠKOLA V PRAZE

VLTAVA

学校教育目標

「自ら学び共に学ぶ、豊かな心と国際性あふれる たくましい児童・生徒の育成」

目指す子ども像

かしこい子・やさしい子・たくましい子・世界で生きる子

新しい年が始まりました。

新年あけましておめでとうございます。今年は、平成31年、新しい元号が4月1に発表されるそうですが、平成最後の年でもあり、新しい元号のスタートの年でもあります。

昨年2018年は、チェコスロバキアが独立して100周年でした。1918年にオーストリア・ハンガリー帝国が崩壊して、マサリク大統領のもとにチェコスロバキア共和国が建国されて100年たった記念すべき年でした。10月28日の独立記念日は、あいにくの雨でとても寒い日でしたが大勢の人々がパレードを見に来ていました。また、スメタナホールでは、「わが祖国」が演奏されてお祝いをしていました。チェコスロバキアは、東欧の工業国（現在は中欧4か国と呼ばれる：ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガリー）としてボヘミア地方のガラス工業、オストラバの機械、化学、鉄鋼業などを高校の地理で学習した覚えがあります。

昨年、日本の旭日中綬章を受けられたチェコ投資庁長官特別顧問のヨゼフ・レーブル氏は、現在の日本人学校ジェピ校舎を購入するにあたって、区長さんとの折衝や学校正面の道路整備など、地域の行政との調整を行っていただいたと聞いています。

また、大相撲の大阪場所で優勝した横綱千代の富士関にチェコスロバキア友好杯と表彰状を日本語で渡された方だそうです。私は、その時のテレビ画面をはっきりと覚えています。

2019年は、日本にとってもチェコにとっても前述のように、節目の年になります。2020年の東京オリンピックパラリンピックや2025年の大阪万博でもっともっと日本とチェコの交流が深まることを期待しています。

さて、2019年がスタートしました。冬休みは、どのように過ごしましたか。終業式の時に「自分の課題を意識して生活するか、意識しないで生活するかは大きい」というお話をしました。休みという期間を、振り返ってみるとわかるのですが、次へのステップのために「ボーッとして休憩をしていた」のならば、それはそれで次への準備として、いいことだと思います。しかし、その期間を「無為に過ごしてしまっていた」というのであれば、「課題を意識しないで生活していた」ということです。

「1年の計は元旦にあり」とよくいいますが、自分の課題に対して実現できるような目標をたてて欲しいと思います。実現できるような目標といたしましたが、あまりにも簡単すぎたり、とても難しすぎたりする目標では、困ります。テスト前に目標点を聞くと、普段60点くらいの方が、100点をとるといふ目標を聞くことがあります。その人は、確かに100点をとりたいのだけれど、それは80点や90点をとれるようになってから（つまり、80点や90点をとるような努力をしてから）より高い目標へと進む必要があります。

目標は、単に希望ではありません。目標を掲げたら、目標を実現するためにどのようなことをすればいいのか考えるべきです。実行不可能な計画で計画倒れになっては、いけません。実現不可能な計画は、修正が必要です。また、どのようなアプローチ（計画実行）をすれば、いいかわからない人もいます。そのときは、周りの人に相談することも良い方法です。

私は、「一生に一人で経験できることは、ほんの少しだよ。」とよく言われました。

「だから、相談すること、相談できる人をつくっておくことは、とても大切。本を読むことも大切。」と教えられました。

お家の人や学校の先生は必ず相談にのってくれます。お友だちも同じように悩んでいて、相談にのってくれるかもしれません。目標をきちんと立てて充実した生活を過ごし、成長を実感できる1年としてください。

インフルエンザによる出席停止について(お願い)

毎年この時期には、風邪やインフルエンザが流行します。手洗いやうがいをするように指導していますが、インフルエンザにかかってしまった場合の事を確認させていただきます。

インフルエンザによる欠席は、集団感染の防止と健康回復のために出席停止となります。

【出席停止：児童生徒が出席しなければならない日（授業日）ではないということで、欠席とはなりません。】

また、インフルエンザにかかった場合だけでなく、感染の疑いやおそれがある場合にも出席停止としています。また、出席停止期間の基準は、「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日（幼児にあっては3日）を経過するまで」と定めています。発症した日からかぞえると、6日間の出席停止が必要ということです。その後は、解熱した日によって出席停止日が延期されていきます。解熱後もインフルエンザウィルスが体内から放出されるためにこうした措置を取ることが求められています。

なお、医師の診断を必要とはしませんので、保護者の判断で休ませてください。

出席停止は、校内での集団感染を防ぐための措置でもあります。保護者の皆様のご協力ご理解をお願い申し上げます。なお、期間につきましては、下の早見表をご覧ください。

「インフルエンザ出席停止期間の基準」早見表

		発症日 (0日目)	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症した後5日を経過した後			
 Aくん	発症後1日目に解熱した場合	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	発症後 4日目	発症後 5日目				
		出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
 Bくん	発症後2日目に解熱した場合	発熱	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	発症後 5日目				
		出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
 Cさん	発症後3日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目				
		出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
 Dさん	発症後4日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目			
		出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能	
 Eくん	発症後5日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目		
		出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能

【新年コンサートのご連絡】

チェコ日友好協会主催の「新年コンサート」は、2月2日(土)に実施されます。

5年生以上の児童生徒の参加について、ご協力をお願いいたします。